



☆「QRコード」を読み取って閲覧☆

「住民こそ主人公」 市議会報告 **きずな**

「きずな」の定期配布
「きずな」は、市政や市議会など身
近な情報を提供する地域情報紙を
めざしています。定期的な配布(無
償)希望の方は連絡下さい。

第 1140 号
2025 年 12 月 7 日
発行 日本共産党井上かつひろ事務所
薩摩川内市樋脇町塔之原 10439
TEL 38-0237 携帯 080-3996-0237



インタビューに答える志位和夫議長＝2日、党本部

しかし、外交の緊張が高まり、交流が制限

人技能実習生や留学生には中国出身者が多く、地域の担い手として生活しています。人口減少と人手不足が進む中、こうした人材は地域にとつて貴重な存在になっています。

士が結び合ってきた実績があります。さらに、介護や農業、製造業などを支える外國

薩摩川内市は、中
国・常熟市との友好交
流を長年積み重ねてき
ました。行政や経済団
体の交流、青少年の訪
問団、人材・教育分野

高市首相が「台湾有事の際は、党の志位和夫議長は香港を守るために」と主張しました。係ではありません。

戦後80年を迎えた今年、全国各地で平和の取り組みが広がっています。ここ薩摩川内でも、九条の会・いりきが毎年続けてきた「平和コンサート」が、今年も笑顔で開催されます。地元で親しまれていたギターグループ「チャッピーズ」が出演し、「心あたたまる音色と歌声がホールに響きます。みんなで歌つて踊つて楽しめるコーナーもあり、音

樂を通じて体も心もほぐれる時間が用意されています。さらに、野菜販売や豚汁とごはんのふるまいもあり、地域のつながりを味わえる企画です。

九条の会・いりきは、「平和のありがたさを感じながら、楽しいひとときと一緒に過ごしましょう」と呼びかけています。世界が不安定さを増す今だからこそ、市民が集い、平和を願い語り合う場所が大切です。音楽を媒介にし

◆とき　12月14日
（日）午前10時～正午
◆ところ　清色「ミセ」
◆出演　ン（入来町・東交番奥
◆内容　チヤツピーブ
◆歌つて踊る
◆体操「一ナード」
◆野菜販
◆売／豚汁・ごはん提供
◆参加費　300円

た地域からの小さな平和の実践が、今年も涅
かな灯とともにします。

市民がつどう「平和コンサート」（9条の会・いりき） —歌い、語り、平和を感じるひととき—

されることになれば、地域の暮らいや産業に影響が及びます。人材の確保が止まつたり、経済の取引が滞つたり、観光が冷え込むことが想定されます。平和が

「地方の暮らしです。志位議長が「政治問題を経済や人的交流にリンクさせてはならない」と中国側に求めた理由は、こうした生活感覚

にも基づいています。

薩摩川内市に心華やぐ音楽の贈り物が届きます。サクソフォン四重奏団「レ・コピエンヌ」が、この冬の夜に温かなコンサートを届けてくれます。

レ・コピングス 四重奏が薩摩川内へ —クリスマスに響くサックスの音色

チケットには名前や連絡先の欄があり、障がい者手帳所持者の記入欄もつくられるなど、市民に寄り添つた工夫もされています。主催は地域未来ネット・せんだい、市教委員会や福祉協議会などを後援しています。

年の瀬に、音楽で自分へのごほうびはいかがでしょうか。サックス四重奏の響きが、きっと心に暖かい灯りをともしてくれるはず

日時・12月25日(木)
18:30 開演(18:00
開場)
会場・薩摩川内市国
際交流センター・コ
ンベンションホール
料金・一般2千円/
高校生以下1千円/
障がい者手帳所持者
は半額
問い合わせ…かけはし
さん 080-5200-6858
井上市議(チケシ
ト預かりあり)

国際交流センターで心弾むサックスの響き

竹林の影響で寒い
日々：相談から伐採
実現！

指月ハイツ第2公
園そばの竹林につい

ましたが、今年は状況
悪化のため、現地調査
と伐採の再要望を行いま
した。

市からは「通学路の
伐採を優先したため遅

れたが、12月上旬に伐採予定」との回答があり、その後、竹が切れ日照が改善しました

て、「陽が当たらず道
が湿つたまま」「寒い
暗い」と住民から相談
が寄せられました。

昨年も同様の相談が
あり、市は見回りと必
要な伐採で対応してき

れたが、12月上旬に伐採予定」との回答があり、その後、竹が切れ日照が改善しました

(1面から続く)

合意した「互いに脅威とならない」という原則を守ること。日本が軍拡をやめること、中国も力を背景にした現状変更を避けることです。第二に、尖閣問題などの対立は対話で解決するとした約束を具体化すること。危機管理の仕組みの強化や、互いに挑発しないルールづくりを提案しています。第三に、ASEANが唱する包摂的な地域枠組みを日本と中国が協力して支えることで

が激しくなるなか、排除ではなく全ての国を包み込む平和秩序が必要だとしています。

こうした提案は、国際政治の理論ではなく、地域の暮らしの視点にも立っています。薩摩川内の産業、介護教育を支える人々、友好都市とのつながり、農産品の輸出先、観光客——いずれも平和と安定の上に成り立っています。だからこそ、外交の緊張を避け、対話

で解決する道を求めるとは、私たちの生活を守るために現実的な選択なのです。民報きずなの視点から言えば、国のかじ取りが誤れば、影響を受けるのは地域の働く人々です。平和外交を求める党の提案は、国政の話にとどまらず、地方の暮らしを守る方向性を示しています。「外交は生活の問題である」という認識を、いまこそ地域から広げていいときではないでしょうか。

エプロンおばさんの簡単クッキング (685)



マッシュ里芋

材料 (1人分)

里芋(中) 3個 (200g)、すりおろしたユズの皮適量

作り方

① 里芋は洗って鍋に入れ、かぶるくらいの水を入れて水から皮ごとゆでる。
② 里芋に竹串がスッと通ったら火を止めて粗

熱を取り、皮をむいて温かいうちにフォークの背などでつぶす。
③ ②を器に盛り、ユズの皮を散らして、しょうゆ適量を落とす。

No. 62



シネマ太郎の映画評と案内



野火



ネタニヤフ調書
汚職と戦争

野火 (1959)

等兵(船越英二)の顔がスクリーンいっぱいに映し出されま

す。その顔を誰かがいきなり平手打ち。痛くないのか、何も感じないような田村の表情。フィリピン

院へ行くよう命じましたが、病院は食糧不足で、田村を持って余

院線での小部隊。肺

を病む田村を持て余

院へ行くよう命じま

すが、病院は食糧不

川也寸志による庄重な音楽の後、田村一

等兵(船越英二)の顔がスクリーンいっぱいに映し出されま

す。その顔を誰かがいきなり平手打ち。痛くないのか、何も

感じないような田村の表情。フィリピン

院へ行くよう命じま

すが、病院は食糧不

終戦80年企画として11月末に2回だけ上映されました(ガーデンズシネマ)。芥川也寸志による庄重な音楽の後、田村一

等兵(船越英二)の顔がスクリーンいっぱいに映し出されま

す。その顔を誰かがいきなり平手打ち。痛くないのか、何も

感じないような田村の表情。フィリピン

院へ行くよう命じま

すが、病院は食糧不

足を理由に田村を受身の戦争体験を描いた大岡昇平の小説「野火」を市川崑監督が映画化。1959(昭和34)年の作品です。

戦場で極限状態となつた兵士を描いた衝撃的な内容で、当

時、多くの賞を受賞。終戦80年企画として11月末に2回だけ上映されました(ガーデンズシネマ)。芥川也寸志による庄重な音楽の後、田村一

等兵(船越英二)の顔がスクリーンいっぱいに映し出されま

す。その顔を誰かがいきなり平手打ち。痛くないのか、何も

感じないような田村の表情。フィリピン

院へ行くよう命じま

すが、病院は食糧不

足を理由に田村を受身の戦争体験を描いた大岡昇平の小説「野火」を市川崑監

足を理由に田村を受

け入ません。やむなく病院近くの路上

に横たわるしかな

いのです。やがて病

院は米軍の攻撃を受

け、這いずるように逃げた田村は助かる

のですが、後はあて

もなく、ジャングル

や乾いた大地をさま

よっぽかり。思いが

けず小さな集落に

出くわしますが、突

然、現れた若い男女

をみて混乱し、銃を

發砲。田村は放心状

態。もう人間の感情

をみるべき映画だと思

うことはできます。

映画館のスクリーンで

が迫ります。映

いて、恐ろしさ

ないというのか、と

ても乾いた感じで描

いていて、恐ろしさ

がないといふ

のです。モノクロ

映像で、感情を入れ

ないといふ

のです。モノクロ

映像で、感情を入れ